# 利根川・片品川にあるダムの地震に対する安全対策を

## 藤原ダム 相俣ダムは建設から50年以上が経過

東日本大震災のような地震が起こった場合、利根川・片品川にあるダム が決壊すれば、ダムの下流域にある沼田市では甚大な被害が予想されます。 大東議員は、利根川・片品川に12あるそれぞれのダムが、地震に対す

る安全対策をしっかりおこなうよう求めました。

市長は、「国土交通省が定めた河川管理施設等構造令に基づき、過去に起 きた地震から想定される最大級の地震動を用いたダムの耐震性能照査を、 各関係機関で実施している。ダムの管理をおこなう利根川ダム統合管理事 務所と連携をとりながら、対応していきたい」と答えました。

さらに市長は、「防災計画で、災害の発生、そのおそれのある時に備え、 安全に避難させる避難措置を避難計画として定めている」と答え、防災計

画にそって対応する考えを示しました。

大東議員は、藤原ダム、相俣ダムが建設から すでに50年以上経過していることを示し、安 全対策を万全におこなうよう求めました。

市長は、「ダムも手当をしていかなくてはと思 う。ダム統合管理事務所が指導的役割をはたす と思う」と答えるにとどまり、沼田市としてど のような対応をするかは示しませんでした。

市議会議員の報酬について、前任期中は議長10%、 副議長8%、議員5%のカットをおこなってきましたが、 今期もカットを継続することになりました。

これにより月額報酬額は、議長383,000円、副議 長330,00円、議員322,000円となります。

2年間凍結されていた政務調査費について、1人当た り年額18万円だった政務調査費を年額12万円に減額 する条例改正がおこなわれました。

これまで政務調査費は、2人以上の会派に支給されて いましたが、今回の条例改正で会派に所属しない1人議 員にも交付することになりました。

### 26日(日)午後2時開会

とこすげ啓司さんがお話

### 東日本大震災への救援募金にご協力ください

大東議員か下記のところへご連絡ください。

日本共産党利根沼田地区委員会

大東のぶゆき議員活動地域後援



沼田市下久屋町983 Tel 23



政治は復興への希望がもてる施策をおる

こなうべきです

希望を示すことはできていませ 仮設住宅へ移る人もいますが、 かし、 本格的な復興の槌音にはほど遠く、原発事故の収束のめども立たず、被災者に 全国から寄せられた義援金も公的な支援金も、 被災者が希望を失わないように血の通った支援をつづけることが必要です 「大連立 避難所を出たとたん、 食事などの支援が受けられ 部しか被災者に届

由な避難所生活をつづけ、日々の生活を取り戻す懸命な努力がつづけられています から春へ、そして夏へと大きく移りましたが、被災地ではなお 10 万人近い被災者が不自 んにちは。東日本大震災と東京電力福島第1原発の事故から3カ月がたち、季節も冬

芭蕉句碑と円珠姫の 猪 鼻 の

利根町振興局の前に、 蕉の句碑と円珠姫の歌碑が あります。

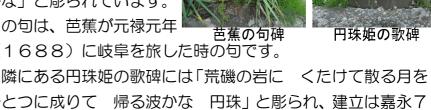
芭蕉の句碑には、「夏来 只一つ葉の ひとつ かな」と彫られています。 この句は、芭蕉が元禄元年

ひとつに成りて

芭蕉の句碑 (1688)に岐阜を旅した時の句です。

帰る波かな





年(1854)ですが、この歌は、水戸光圀が著した「常山詠 草」にあり、円珠姫の歌ではない と考えるのが妥当と思えます。

> しかし、なぜ、歌碑に「円珠」 と彫られているのかは、今では、 「なぞ」です。

「猪鼻の滝」は、栗原川にかか る滝で、追貝から皇海山にむかう 林道から行くことができます。

滝の落ち口にある岩が、猪の鼻 ににていることから、この名がつ いたといわれています。

